

1. めざす学校像

【学校像】

「豊かな人間性をはぐくみ、社会に貢献できる青年を育成する」という『建学の精神』をもとに学校教育を通じて、地域社会からの信頼や期待に応えられる学園、生徒が何歳になっても誇りを持って語れる学園、教職員が生徒の満足を自らの喜びにできる学園づくりをめざします。

【生徒像】

- 社会的規律を尊重し、豊かな情操を身につけ、責任ある行動がとれる生徒
- お互いの人権を尊重し、学校や地域社会の中で協力・共同できる生徒
- 国際社会において活躍するために、たくましく生きる力を身につけた生徒

2. 中期的目標

1. 生徒指導を根幹に据えた学習指導と進路指導を確立します。

(1) 基本的生活習慣の確立

学力向上の基盤は「基本的生活習慣」の確立なしではありえないという教育信念から「挨拶のできる生徒」「人の話を聞ける生徒」「ルールを守れる生徒」の育成に努めます。

- ア. コミュニケーション能力を育成し、正しい人間関係を構築することで、学校生活への満足度を高めます。
- イ. いじめを許さず、生徒全員が安心して登校できる学校づくりをめざします。教員に対する信頼度を高めます。
- ウ. 校内および通学途中における服装の乱れをなくし、マナーを守ることのできる社会性を育成します。

(2) 学力向上と進路実現

保護者・生徒の期待に応えるため生徒が 6 年間の中で自らの進路目標を持ち、自己実現できる進路先を獲得できるよう、教員間の相互授業参観や教科会を充実させ、授業内容の点検や教授法の研究を行い授業力向上に取り組みます。

- ア. 進路指導に即した学習指導を展開し、学力を向上させて希望進路を実現させます。
- イ. 前期課程の段階から R Y S や学芸 E S D を通して、自分の進路を意識させるようにします。後期課程の 4 年生から文理選択を行い、どの進路を選ぶことがふさわしいかを考えさせます。
- ウ. 後期課程での放課後講習、合宿講習、高 3 での入試対策講座やセンター試験後の個別指導で、自学自習の習慣を身につけさせ、自己の進路を自らの力で切り開く姿勢を育成します。

(3) 社会性・協調性の育成

少子化・核家族の影響で親の過保護・過期待の中で育ってきた中高生たちは、自己中心的な性格になりがちであり、協調性や耐性に欠ける面がみられます。建学の精神にある社会に貢献できる人間を育成するための取り組みを教育活動全体を通して実施し、自尊感情を高めていきます。

- ア. セレッソのボランティア活動やエコ活動を通して、社会への関心を高めるとともに奉仕の精神を育成します。
- イ. 限られた時間・施設で部活動ですが、その中で持続力や耐性を養い、仲間と協力し合う姿勢（協調性）を育成します。
- ウ. 体育祭や文化祭等の行事や人権映画鑑賞などを通して他者への思いやりや協調性、自分の意見をわかるように相手に伝える力（コミュニケーション能力）を育成します。

2. 保護者に信頼される学校づくり

(1) 保護者への情報提供

公立小中学校と違い「校区という地域」を持たない中学校高校は、保護者との連携をいかに図っていくかが大きな課題といえる。

- ア. 三者面談や保護者会・進路説明会を通して在学中の生活や卒業後の進路を保護者とともに考える中で、意見を交換させながら信頼関係を築いていきます。
- イ. 進路ガイダンスを充実させ生徒の進路希望を担任が把握し、保護者の願いと子供の願いを調整する機能を学校が持つことにより、信頼関係を築いていきます。
- ウ. 学校生活の情報を発信する中で、家庭と学校の距離感を縮め、信頼関係の基礎を形成していきます。

(2) 危機管理体制の確立

地球温暖化の影響から豪雨・巨大台風の上陸をはじめ、いつくるかも知れない地震への対応を考え、生徒の安全を第一にした防災体制を構築していくことが求められます。

- ア. 避難訓練を通して集団で避難するときに心得を育成し、災害に備えます。
- イ. 学校として帰宅難民となる生徒が出た場合を想定し、保護者との連絡体制を整えていきます。

【自己評価アンケートの結果と分析】

□基本的な生活習慣の確立

本校は6か年一貫教育で希望進路を実現していく進学校です。中学・高校という思春期真っ只中の生徒が6年間本校で過ごす中で、いかに学校生活における満足度を高めていくか、保護者や生徒の期待に応えられるかが学校としての大きな課題です。

そうした中、「学校に行きたくない、授業に出たくない」と思っている生徒が40%近くあり、昨年より増加している点は真摯に受け止めなければなりません。勉強がしんどいのか、人間関係で悩んでいるのか。「人間関係で悩む」生徒も全体として40%近く存在し、昨年を上回っています。もちろん勉強で苦しんでいる生徒もいるでしょうが、やはり友達関係が大きな課題です。特に前期課程においては同性間・異性間を問わずトラブルがあります。近年はSNSによるトラブルが増加しています。教員が目光らせ、トラブルを未然に防ぐ。また生徒が安心して登校できる環境を整えていくことが重要です。

そうした中、「教員に対する信頼」という点では教員の公平な姿勢に90%近くの生徒が肯定回答を出しており、昨年を上回っています。まだまだ十分ではありませんが、規模の小さな学校で、教員と生徒の関係は非常に重要です。本校は創立当初より教員と生徒の間が近いことが特色の一つです。そうした良い特色を生かし、生徒の満足度が高まるよう努力してまいります。

□学力向上と進路実現

生徒の学校生活における満足度で、30%前後の生徒が否定回答を出していますが、特に前期課程では否定回答が減少しています。「授業における理解度」「学習効果」で昨年より若干ではあるが増加していることから、でその効果が実感できている生徒が増えてきていると考えられます。教員との信頼関係が学習面で成果をあげていると考えられます。6年一貫のカリキュラムを進めていますが、途中でつまずいてしまうとそれが最後まで影響してしまう。6か年一貫校の弱点の一つでもあります。

生徒のモチベーションを6年間維持することは非常に難しいですが、やはり授業力を高め、生徒の理解度を高めていくことが重要な課題です。そのためにも授業の改善のほか、何ができるのかを考えていく必要があります。

一方で学年が進むにつれて、将来の夢や進路について考えるようになってきます。まだまだ否定回答も多いですが、6年をかけて大学進学を目指していく中で、重要なポイントになっていきます。そうした意識を低学年のころから持てるよう指導していくことが大切です。

□信頼される学校

私立学校は、公立中学校のように校区を持たないため、保護者への情報発信が信頼関係を築いていくうえで大切な要素となってきます。

「この学校に入れてよかった」という質問に対し、昨年より改善され、否定回答は20%台となりました。生徒の満足度が保護者の満足度にもつながります。また、6か年一貫の本校への期待も大きなものがあります。そうした期待をしっかり受け止め、教育活動に従事しなければなりません。そのためにも否定回答を0に近づける努力が必要です。そんな中、「担任との信頼関係」では90%近い肯定回答をいただき、昨年を上回りました。この数字に油断することなく、生徒同様、教員との信頼関係を構築することが重要な課題です。

またホームページを充実させ、学校の様子をわかりやすくする必要があります。

保護者会や各説明会で保護者の方が学校に来る機会もありますが、頻繁ではありません。

安心して6年間預けられる学校をめざします。

学校協議会の意見

中高一貫校の設置など積極的に時代の変革、保護者のニーズに対応する改革に取り組んでいる先生方の意識は高く評価できると思います。

「基本的な生活習慣」が学力向上の基盤になるという学校方針は、大いに賛成です。学校だけの指導にとどまらず保護者が子どものためにさらなる理解が必要と思われます。

基本的な生活習慣の確立について、「学校に行きたくない、授業に出たくない」と回答している生徒が昨年を上回っていることは憂慮されます。スクールカウンセラーや臨床心理士などの対応も視野に入れて早期対処が大切だと考えます。

保護者アンケートで「この学校に入学させてよかった」の回答では、昨年より数字が良くなったことは評価されます。しかし、以前20%以上の方が良かったと思われていないわけで、さらなる改善が必要かと思えます。

さらに、この数値は経年比較を見る必要があるかとも考えます。

危機管理体制の確立、緊急時の対応は万全が求められます。説明責任が果たせる対応を願います。

3. 本年度の取り組み内容及び自己評価

中期 目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価																																								
基 本 的 生 活 習 慣 の 確 立	<p>1. 規律ある学校生活の確立</p> <p>(1) 規範意識と自律性の育成</p> <p>(2) 人間関係の構築</p> <p>(3) 清掃活動の徹底</p>	<p>中高6年間を本校で過ごす中で、子供から大人への成長過程が見られます。</p> <p>その中で、規範意識を高め、人間関係を構築するすべを身に着けさせたいと考えます。</p> <p>相手の立場を踏まえた適切なコミュニケーション能力の育成をめざし、言葉の行き違いから「いじめ事象」に発展しないよう、また、「いじめ事象」が発生した場合は、厳格に対応していきます。</p> <p>常に教員は生徒目線に立ち、公平な目で生徒を指導できるようにします。</p> <p>また、一日の大半を過ごす教室の管理は学級経営に欠かせないもので、美化・清掃に心がけます。</p> <p>(1) ガイダンスに決められたことをきっちり守れるよう、常に意識をさせます。ルールに沿って学校生活が円滑に進むよう指導します。</p> <p>(2) 常に教員は生徒の様子をみます。「いじめ事象」に関しては、いじめ防止対策委員会を組織し、いじめアンケートを実施することで、「いじめ」を抑止するとともに、「いじめ事象」には担任だけでなく、教員全体の問題として取り組みます。</p> <p>(3) 教室の学習環境を整備するため、担任主導のもと清掃活動を徹底します。</p>	<p>(1) 学級経営評価アンケートの「学級の規律度」を80%とします</p> <p>(2) 生活環境アンケートの「人間関係の構築」を80%とします。</p> <p>(3) 1日の生活の大半を過ごす学校に対し、愛着をもち、学校生活の満足度を高めたい。 生活アンケートの「学校に行きたくない」を20%以下に抑える</p> <p>(4) 学校経営評価アンケートの「公平な対応」を80%とします。</p> <p>(5) 学校経営評価アンケートの「整理整頓」を80%とします。</p>	<p>生徒にとって学級こそ学校生活の居場所であり、その居場所が落ち着いた規律性を保っていないと、目標の達成はなりません。</p> <p>○アンケート1 評価指数達成せず 「私のクラスは規律ある雰囲気の中で生徒が互いに協力し、良い刺激を与え合っている。」</p> <table border="1" data-bbox="1006 557 1669 653"> <tr> <td>前期課程：全体 69%</td> <td>1年 59%</td> <td>2年 72%</td> <td>3年 75%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 79%</td> <td>1年 79%</td> <td>2年 85%</td> <td>3年 74%</td> </tr> </table> <p>前期課程では1年生の数字が悪く、全体として70%を切っています。後期課程でも、80%に達しませんでした。</p> <p>その原因として次のアンケートで分析します。</p> <p>○アンケート2 評価指数達成せず 「友人など人間関係に悩むことはありますか。」 悩むことがないと回答した生徒</p> <table border="1" data-bbox="1006 990 1669 1086"> <tr> <td>前期課程：全体 60%</td> <td>1年 58%</td> <td>2年 63%</td> <td>3年 59%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 69%</td> <td>1年 75%</td> <td>2年 63%</td> <td>3年 71%</td> </tr> </table> <p>やはり前期課程1年生の数字が低くなっています。友人関係などの人間関係が構築されていないところが、クラスの規律にも影響していると考えられます。生徒のコミュニケーション力、問題解決力を高めていく必要があります。</p> <p>○アンケート3 評価指数達成せず 「学校に行きたくない、授業に出たくないと思うことはありますか。」 ないと回答</p> <table border="1" data-bbox="1006 1380 1669 1476"> <tr> <td>前期課程：全体 59%</td> <td>1年 68%</td> <td>2年 67%</td> <td>42%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 64%</td> <td>1年 66%</td> <td>2年 59%</td> <td>68%</td> </tr> </table> <p>特に前期課程3年生の数字が低くなっています。1・2年生の時にトラブルが多かったことに加え、勉強のプレッシャー、あるいは人間関係が影響していると考えられます。他学年でも評価指数に届いていません。学年を中心に改善をしていく必要があります。</p> <p>こうした中には、いじめやいじめにつながる事象も現れます。いじめ防止対策委員会でアンケートを実施し、いじめを防止するとともに、人間関係で不安を持っている生徒に対しては学校カウンセラーとも相談し、対処します。</p> <p>○アンケート4 評価指数達成 「担任の先生は、学級の生徒を分け隔てなく、公平に接してくれる」</p> <table border="1" data-bbox="1006 1915 1669 2011"> <tr> <td>前期課程：全体 88%</td> <td>1年 90%</td> <td>2年 87%</td> <td>3年 86%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 87%</td> <td>1年 93%</td> <td>2年 92%</td> <td>3年 78%</td> </tr> </table> <p>学校生活において、教員との関係は生徒にとって非常に大きいことです。前・後期とも、評価指数を大きく上回りました。前期課程1年生も、教員との関係は良好のようです。今後も教員が分け隔てなく生徒に接し、生徒の人間関係が構築されるよう研鑽します。</p> <p>○アンケート5 評価指数達成せず 「自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いている。」</p> <table border="1" data-bbox="1006 2307 1669 2403"> <tr> <td>前期課程：全体 75%</td> <td>1年 63%</td> <td>2年 87%</td> <td>3年 73%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 72%</td> <td>1年 73%</td> <td>2年 77%</td> <td>3年 66%</td> </tr> </table> <p>規律ある学校生活、学習環境の確保には教室の美化は欠かせません。全体的に数字が昨年より下回っています。</p> <p>担任・学年を中心に教室の美化を強化し、学習環境を整えていく必要があります。</p>	前期課程：全体 69%	1年 59%	2年 72%	3年 75%	後期課程：全体 79%	1年 79%	2年 85%	3年 74%	前期課程：全体 60%	1年 58%	2年 63%	3年 59%	後期課程：全体 69%	1年 75%	2年 63%	3年 71%	前期課程：全体 59%	1年 68%	2年 67%	42%	後期課程：全体 64%	1年 66%	2年 59%	68%	前期課程：全体 88%	1年 90%	2年 87%	3年 86%	後期課程：全体 87%	1年 93%	2年 92%	3年 78%	前期課程：全体 75%	1年 63%	2年 87%	3年 73%	後期課程：全体 72%	1年 73%	2年 77%	3年 66%
前期課程：全体 69%	1年 59%	2年 72%	3年 75%																																									
後期課程：全体 79%	1年 79%	2年 85%	3年 74%																																									
前期課程：全体 60%	1年 58%	2年 63%	3年 59%																																									
後期課程：全体 69%	1年 75%	2年 63%	3年 71%																																									
前期課程：全体 59%	1年 68%	2年 67%	42%																																									
後期課程：全体 64%	1年 66%	2年 59%	68%																																									
前期課程：全体 88%	1年 90%	2年 87%	3年 86%																																									
後期課程：全体 87%	1年 93%	2年 92%	3年 78%																																									
前期課程：全体 75%	1年 63%	2年 87%	3年 73%																																									
後期課程：全体 72%	1年 73%	2年 77%	3年 66%																																									

<p>信頼される学校づくり</p>	<p>ウ. 積極的な情報発信と保護者との連携</p> <p>(1) 保護者との信頼関係の構築</p> <p>(2) 進路情報の提供</p> <p>(3) 防災への取り組み</p>	<p>私立学校は、公立小中学校のように校区を持たないために、保護者への情報発信が信頼関係を築いていくうえで大切な要素となっています。また防災訓練等の安全生活に対する取り組みも緊急の課題であるという認識が必要です。</p> <p>(1) 保護者への誠実な対応</p> <p>(2) ホームページの充実によるきめ細かな情報発信</p> <p>(3) 防災意識の向上</p>	<p>(4) 保護者アンケートの「この学校に入学させてよかった」という満足度を 80% とします。</p> <p>(5) 保護者アンケート「担任との信頼関係」を 80% とします。</p> <p>(6) 学校からの情報発信に対する信頼度をあげていくことが地域を持たない私立学校にとっては大切であり、この点にかかわるホームページの満足度や進路情報に対する満足度を 80% 以上とします。</p> <p>(7) 授業参観や保護者会を設定していきます。</p>	<p>私立中学校・高等学校にとって、在校生の保護者が本校の良さをアピールしてくれることが最大の募集活動と言えます。そのためにも保護者の信託に応えた学力保障とともに情報発信をしていくことが大切です。</p> <p>アンケート1 評価指数達成せず</p> <p>「この学校に入学させてよかった（知り合いや親戚にもこの学校を勧めたいと思う）」</p> <table border="1" data-bbox="1006 406 1682 504"> <tr> <td>前期課程：全体 73% 1年 71% 2年 78% 3年 71%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 78% 1年 75% 2年 81% 3年 78%</td> </tr> </table> <p>評価指数は達成できなかったが、前・後期とも昨年を上回っている。70%を切った学年がなく、特に後期2年は80%をこえた。</p> <p>これは各学年の取組に成果と考えられる。例年在校生や卒業生の弟妹が数多く入学されていることから、着実に信頼を得ていることがわかる。</p> <p>全体として評価指数を達成していくためにも、さらに努力が必要である。教育課程や学習指導・進路指導においてその要因を分析し、さらに信頼度を高めていきます。</p> <p>アンケート2 評価指数達成</p> <p>「担任は相談しやすく、誠実に対応してくれる」</p> <table border="1" data-bbox="1006 943 1682 1042"> <tr> <td>前期課程：全体 87% 1年 89% 2年 88% 3年 84%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 84% 1年 86% 2年 81% 3年 84%</td> </tr> </table> <p>前・後期とも昨年を上回り、いずれも評価指数を達成した。</p> <p>担任との信頼関係が築かれているという点で、学校としても満足のいく数字である。しかし、慢心することなく、できる限り 100%に近づけていけるよう、教師としての研鑽を積んでいく必要がある。</p> <p>アンケート3 評価指数達成せず</p> <p>「学校のホームページは充実しており、必要な情報を得ることができる」</p> <table border="1" data-bbox="1006 1382 1682 1481"> <tr> <td>前期課程：全体 79% 1年 77% 2年 78% 3年 80%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 75% 1年 73% 2年 79% 3年 72%</td> </tr> </table> <p>年々、家庭におけるインターネットの環境も整い、学校HPの役割は大きくなってきている。</p> <p>さらに情報発信できるよう、HPを整理すると共に、常に新しい情報を提供できるよう努めます。</p> <p>アンケート4</p> <p>「進路指導が充実しており、生徒の希望進路の発見・実現に十分寄与している」</p> <table border="1" data-bbox="1006 1822 1682 1920"> <tr> <td>前期課程：全体 40% 1年 36% 2年 36% 3年 49%</td> </tr> <tr> <td>後期課程：全体 65% 1年 64% 2年 65% 3年 64%</td> </tr> </table> <p>生徒同様、後期課程では一定の進路指導の成果が表れ、昨年よりは数字が上がったが、やはり 80%を超える数字をめざしたい。</p> <p>進学をうたう学校として、しっかりとした進路指導を進めます。</p> <p>また、前期課程では、大学受験に向けた進路指導の意識がまだ行き届いていない。教員のそのあたりを把握しながら前期課程における進路指導を進めていくことが大切です。</p> <p>授業参観や保護者会を設定し、また個別には3者面談を楽器に1回開催していきます。さらに情報を保護者の皆さんに提供していきます。</p> <p>最後に防災への取り組みは住吉区役所など公的な機関とも連携を図る必要があります。今後の課題として保護者の皆様からも意見をいただき、進めていきます。</p>	前期課程：全体 73% 1年 71% 2年 78% 3年 71%	後期課程：全体 78% 1年 75% 2年 81% 3年 78%	前期課程：全体 87% 1年 89% 2年 88% 3年 84%	後期課程：全体 84% 1年 86% 2年 81% 3年 84%	前期課程：全体 79% 1年 77% 2年 78% 3年 80%	後期課程：全体 75% 1年 73% 2年 79% 3年 72%	前期課程：全体 40% 1年 36% 2年 36% 3年 49%	後期課程：全体 65% 1年 64% 2年 65% 3年 64%
前期課程：全体 73% 1年 71% 2年 78% 3年 71%												
後期課程：全体 78% 1年 75% 2年 81% 3年 78%												
前期課程：全体 87% 1年 89% 2年 88% 3年 84%												
後期課程：全体 84% 1年 86% 2年 81% 3年 84%												
前期課程：全体 79% 1年 77% 2年 78% 3年 80%												
後期課程：全体 75% 1年 73% 2年 79% 3年 72%												
前期課程：全体 40% 1年 36% 2年 36% 3年 49%												
後期課程：全体 65% 1年 64% 2年 65% 3年 64%												